平成27年9月30日　水曜日　官　報　（号外第224号）　762

## 様式3－2　職業能力証明（学習歴・訓練歴）シート

| 氏名 | |
|---|---|

| No. | 期間 | 教育・訓練機関名<br>学科（コース）名 | 内容等 |
|---|---|---|---|
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |

（注意事項）
1　原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
2　「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
3　原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、教育・訓練を修了した都度、証明する書類等（写本）の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務で必要な修了証等の書類（写本）を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等（写本）の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
4　記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
5　本シートは、電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。

## 様式3－3－1－1　職業能力証明（訓練成果・実務成果）シート（企業実習・OJT用）

訓練時の職務

訓練参加者氏名

上記の者の訓練期間における訓練職務内容と当社としての職業能力についての評価は、以下のとおりです。

平成　年　月　日

実習実施企業　所在地　　評価責任者　氏名　　印
名称
代表者氏名　　印

Ⅰ　企業実習・OJT期間内における職務内容

| 期　間 | 区分 | 職　務　内　容 |
|---|---|---|
| | | |

Ⅱ　職務遂行のための基本的能力　（「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記入）
A：常にできている　B：大体できている　C：評価しない　　「評価を行わなかった」場合は／（斜線）でC欄を消す

| 能力ユニット | 自己評価 A | 自己評価 B | 自己評価 C | 企業評価 A | 企業評価 B | 企業評価 C | 職務遂行のための基準 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | (1) | |
| | | | | | | | (2) | |
| | | | | | | | (3) | |
| | | | | | | | (4) | |
| | | | | | | | (5) | |
| （総評・コメント） | | | | | | | | |

Ⅲ　技能・技術に関する能力
（1）　基本的事項　（「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記入）
A：常にできている　B：大体できている　C：評価しない　　「評価を行わなかった」場合は／（斜線）でC欄を消す

| 能力ユニット | 自己評価 A | 自己評価 B | 自己評価 C | 企業評価 A | 企業評価 B | 企業評価 C | 職務遂行のための基準 | | コード |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | (1) | | |
| | | | | | | | (2) | | |
| | | | | | | | (3) | | |
| | | | | | | | (4) | | |
| | | | | | | | (5) | | |
| （総評・コメント） | | | | | | | | | |

（2）　専門的事項　（「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記入）　（評価基準の出所：　）
A：常にできている　B：大体できている　C：評価しない　　「評価を行わなかった」場合は／（斜線）でC欄を消す

| 能力ユニット | 自己評価 A | 自己評価 B | 自己評価 C | 企業評価 A | 企業評価 B | 企業評価 C | 職務遂行のための基準 | | コード |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | (1) | | |
| | | | | | | | (2) | | |
| | | | | | | | (3) | | |
| | | | | | | | (4) | | |
| | | | | | | | (5) | | |
| （総評・コメント） | | | | | | | | | |

（注意事項）
1　「区分」欄には、「企業実習」又は「OJT」を記入してください。
2　「コード」欄には、「職務遂行のための基準」の出典にコード又は職業能力評価基準のユニット番号等がある場合に記入してください。
3　記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
4　本シートは、電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。